

V 道有施設・設備の脱炭素化

○ 2030年50%削減（2013年度比）に向けた道の率先行動

(1) 公用車の次世代自動車化

■ 新カーシェアリング・V2Bの活用

【環境生活部 予算（案）額：87,732千円】

EV車と再エネ発電設備を導入、外部開放型のカーシェアリングを試行

■ 新FCVの導入

【環境生活部 予算（案）額：23,725千円】

再エネ電力×EV/FCV×公用車

ゼロカーボンドライブ



再エネ×電気自動車 V2Bシステム

渡島総合振興局

再エネ×電気自動車 脱炭素型カーシェア

檜山振興局

再エネ×燃料電池自動車 FCVの導入・利用

胆振総合振興局

【電気自動車（EV）+ ソーラーカーポート】
太陽光パネルで発電した再エネ電力をEVに充電

【燃料電池自動車（FCV）】
水素で発電しモーター駆動

充放電機器を介して庁舎へ給電可能

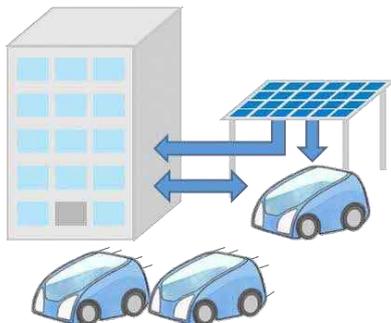
【地域のレジリエンス向上】

避難所等で非常用電源として活用可能

・EVを3台導入し、駐車中のEVを蓄電池として運用するV2Bシステムの導入

・シェアリング事業者が、平日は道へ、土、日、祝日等は地域住民へ貸出

・FCVの率先利用
管内自治体とシェアリング



[新エネルギー導入加速化基金活用]

(2) 道有施設の脱炭素化

■ 新太陽光パネルの導入【環境生活部】

道有施設に民間事業者が太陽光パネルを設置し、電気料金を支払う形で再エネ電気を利用

■ 新再エネ由来電力の調達【環境生活部】

再エネ比率等を明記した一般競争入札の試行や電力のリバースオークションを試行（競り下げ方式）

■ 新太陽光パネル設置可能性調査

【環境生活部 予算（案）額：12,000千円】

道有施設を対象に施設の耐荷重や自家消費に適した設備規模等の調査を実施し、可能な施設から随時太陽光パネルを設置

■ 新ZEBモデルの整備

【総務部・建設部 予算（案）額：8,851千円】

北海道消防学校にてモデル的に整備



■ **新**空港 LED 灯火導入事業

【総合政策部 予算（案）額：48,000 千円】

道管理空港における灯火を LED 化

■ **新**ゼロカーボン北海道アクション【環境生活部】

職員の率先実行として、「誰でもできる！今からできる！ゼロカーボン北海道アクション！！」を通年実施

■ **継**愛別ダム堰堤改良事業（電気機械設備工事）

【建設部 予算（案）額：87,414 千円】

小水力発電の発電効率向上に向けた設備更新

VI 産学官による研究開発

○ 道総研等と連携した脱炭素に資する研究開発を実施・支援

■ **新**ゼロカーボン地域プロジェクト支援事業【再掲】

【経済部 予算（案）額：355,000 千円】

実用化目前の新エネ技術の地域への導入などの取組などを支援

■ **新**脱炭素畜産技術導入推進事業

【農政部 予算（案）額：2,400 千円】

畜産分野における温室効果ガスの削減に向けたセミナーの開催やメタン（牛ゲップ）の発生を抑制する飼料に係る調査等を実施

■ **新**カラマツ類及びトドマツの種苗配置適正化と優良品種導入による炭素吸収量増加効果の評価

【道総研 予算（案）額：6,000 千円】

道内の主要造林木であるカラマツ類及びトドマツ人工林を対象に炭素吸収量の 1 割増加を目標とした再造林法を研究

■ **新**持続可能な施設園芸のための環境制御技術の高度化

【道総研 予算（案）額：9,500 千円】

エネルギー使用量が多い花き加温作型において、環境制御技術を組み合わせた高効率な栽培管理技術を開発

- **継**地域特性に応じた再生可能エネルギー供給と省エネ技術の社会実装
【道総研 予算（案）額：20,000 千円】
地域特有の課題を踏まえた再エネ利用拡大と省エネ化の技術開発を実施
- **継**ゼロカーボンの実現に向けた北方型住宅に関する研究
【建設部 予算（案）額：40,561 千円の内数】
道総研と連携し北方型住宅 2020 の普及や ZEH の技術開発を実施
- **継**水素関連産業化促進事業
【経済部 予算（案）額：19,117 千円】
本道における水素関連産業の形成促進を図るため、国の実証誘導や道内企業の参入促進に向けた取組を促進
- **継**道内炭層エネルギー等利活用促進事業費
【経済部 予算（案）額：10,500 千円】
環境負荷の低減に資する新たな道内炭の活用方法に関する研究の促進や研究動向などに対する道民への理解促進

VII 適応の取組

○ 気候変動適応に関する情報提供、理解促進を図る

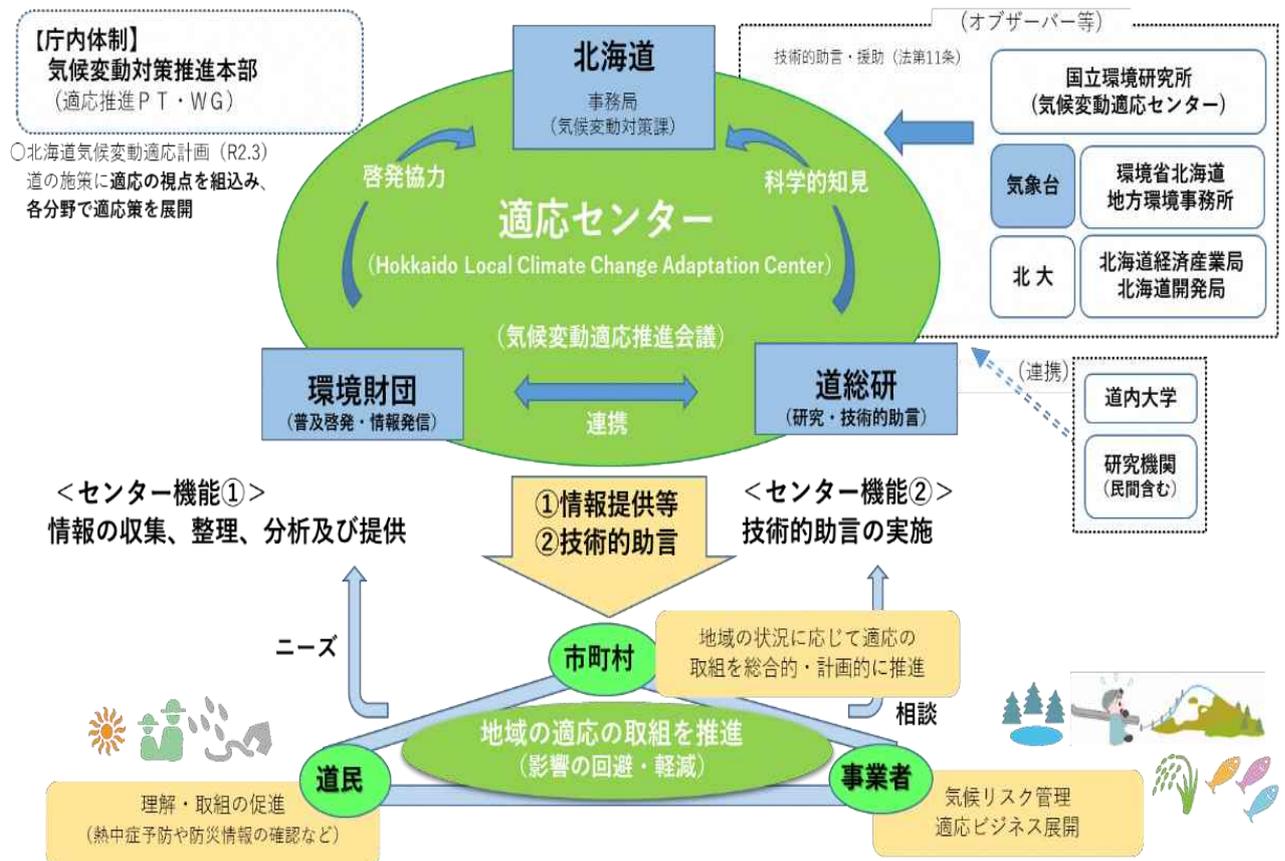
■ 〔拡〕「北海道気候変動適応センター」の運営

【環境生活部 予算（案）額：5,480 千円】

道総研・国環研・北大など研究機関等と連携し、適応に関する情報・相談のワンストップ窓口等を推進

北海道環境生活部ゼロカーボン推進局気候変動対策課／北海道気候変動適応センター

北海道気候変動適応センターの体制と機能



参考 「グリーン」 × 「デジタル」 の取組

○ 再生可能エネルギー活用の「次世代データセンター」の誘致と 関連産業の集積

■ **新**次世代自動車部品等参入促進事業

【経済部 予算（案）額：4,248 千円】

道内ものづくり企業の次世代自動車部品等の開発・生産への参入に向けた支援

■ **継**データセンター集積推進事業

【経済部 予算（案）額：31,763 千円】

再生可能エネルギーを活用するデータセンターの誘致を展開するとともに、関連産業の集積を促進

■ **継**ものづくり産業におけるグリーン・デジタル推進事業

【経済部 予算（案）額：25,584 千円】

脱炭素や DX に関するセミナー等を実施し、次世代自動車等の環境配慮型産業の販路拡大・人材育成の取組を推進

■ **継**自動運転車開発拠点化促進事業

【経済部 予算（案）額：9,484 千円】

自動運転に係る展示会への出展、現地視察会の実施、積雪寒冷対応システムの活用検討等を実施